

# 躍動

市川市立南行徳中学校

## 学校だより No. 14

平成31年3月1日 校長 小谷野 信

〒272-0138 市川市南行徳 2-2-2 TEL047-397-5910 FAX047-397-5911  
URL:<http://www.sgyoutoku-tyu.ichikawa-school.ed.jp/welcome.html>

### 卒業生の皆さんへ

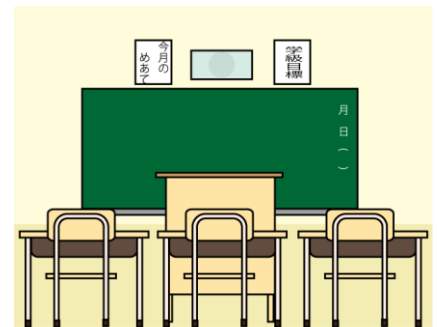
春の訪れとともに、新たな旅立ちの季節がやってきました。卒業式を間近に控えた3年生のみなさんの脳裏には、今までの中学校生活の様々な思い出がよみがえっているのではないのでしょうか。皆さんが3年生となったこの1年間は、学校行事や委員会活動、部活動、日常生活に至るまで、後輩たちのお手本となり、南行徳中学校の牽引役となってくれました。修学旅行、体育祭、総合体育大会、コンクール、学習発表会、合唱祭など一つ一つが皆さんとの大切な思い出です。



3月14日に行われる「第33回卒業証書授与式」で、3年生の皆さんは9年間の義務教育を終えて、それぞれの進路に進むこととなります。今まで皆さんを支えてくださった保護者の方をはじめ、すべての方々に感謝の心を持ってください。そして、中学校時代のかけがえのない思い出を胸に、自分の選んだ進路に自信と誇りを持ち、失敗を恐れずに新たな一歩を踏み出してほしいと思います。これからの時代を担う皆さんに幸多かれとお祈りしています。

### 1年間のまとめと後輩たちへの引き継ぎを

1・2年生の皆さんにとっても、1年間のまとめの時期となりました。学年のスタートに掲げた自分の目標や、クラスの目標は達成できたでしょうか。進級し、新たなスタートができるように、この1年を振り返ってみましょう。そして、1年前に先輩方から譲り受けた教室を、同じようにきれいな状態にして後輩に引き継げるように、クラス全員で意識して清掃に取り組んでいきましょう。



### 防災教育の日(3.11)

#### 安全行動の1-2-3



- ①ドロップ:姿勢を低く!
- ②カバー:体・頭を守って!
- ③ホールド・オン:揺れが収まるまでじっとして!

平成23年3月11日東日本大震災があり、8年が経過した現在でも被災地では復興へ向けて多くの人々が努力を重ねていることを忘れてはいけません。今年も、3月11日(月)に防災教育を行うとともに、給食でも「防災給食」の献立となります。

今後大規模な地震が発生すると予測されている現在、日頃からの訓練を怠らず、非常時に家族等の身近な人とどのように連絡を取るのか等、話し合っておくことも大切です。

# 大地震！



まず低く



頭を守り



動かない

## 命を守るはじめの1分



東日本大震災では震度7 2016年の熊本地震でも、震度6強や震度6弱の地震が何回も発生しました。

震度7や6の地震が発生すると、どんなことが起こるのでしょうか。

### 建物の中で



- ・大きなゆれで家具やロッカーなどが倒れてきます。
- ・ゆれでころんでけがをしたり、家具の下じきになって動けなくなると、次の行動ができません。

- 転ばないように、まずしゃがんで姿勢を低くする。
- じょうぶな机の下など、頭と体を守る場所に入る。(又は何かで頭を守る)
- ゆれがおさまるまでじっとしている。(大きなゆれは1分程度です)
- ろう下では、窓ガラスや電灯の下からはなれる。



あわてて外へとび出してはいけません！



家具を固定するなど、日頃のそなえも大切です。



### 屋外で



ガラスや看板の落下に注意！



- ・ビルなどのガラスの落下に注意。
- ・ブロックべいや、古い壁は倒れる危険があります。
- ・看板や電柱など、倒れそうなもの、動きそうなものの近くは危険です。

- 周囲や頭上に危険なものはないか確認する。
- より安全な場所で、ころばないように、しゃがんで姿勢を低くする。
- かばん等で頭を守る。
- ゆれがおさまるまでじっとしている。(大きなゆれは1分程度です)



通学路に危険なところはないか普段から注意しよう。

地震のゆれ自体でけがをすることはめったにありません。地震によるけがは、ほとんどが倒れてきたり、落ちてきたりしたものや、ガラスの破片によるものです。

あわてて長い距離を避難しようとする、かえって危険です。一番大きなゆれは1分ほどでおさまります。いざという時、その貴重な「はじめの1分」に、シェイクアウト訓練1-2-3の行動で大切な命を守ろう！

市川市教育委員会の資料を元にして、作成しています